

都市ガス供給仕様書

1 調達件名

令和4年度滋賀県立大学都市ガス供給業務

2 供給場所

彦根市八坂町2500 公立大学法人滋賀県立大学

3 仕様

- (1) ガスの種類 都市ガス13A
- (2) 供給熱量 一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款による
- (3) 供給圧力 低圧
- (4) 対象メーター 別記1のとおり

4 使用条件の概要

- (1) 契約最大使用量 $380 \text{ m}^3/\text{h}$
(契約最大使用量とは、1年間を通じて1時間あたりの最大ガス使用量をいう。)
- (2) 契約年間使用量 $176,510 \text{ m}^3$
(契約年間使用量とは、1年間の月別想定使用量の合計量をいう。)
- (3) 契約年間引取量 $123,557 \text{ m}^3$
(契約年間引取量とは、発注者が1年間において引き取らなければならないガス使用量をいう。)
- (4) 契約最大需要期使用量 $87,682 \text{ m}^3$
(12月から3月までの想定使用量の合計量をいう。)
- (5) 月別の想定使用量は別記2による。
- (6) 主なガス消費機器（空調熱源機器）は別記3による。

5 供給期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間

ただし、定例検針日に変動がある場合は、定例検針日に合わせて変動することを可とする。

6 計量および検針日

- (1) 計量
各月のガス使用に係る計量は、一般ガス導管事業者が設置した計量器により、一般ガス導管事業者が検針および算定した数量とする。
- (2) 検針日
各月の検針日は、一般ガス導管事業者が定める定例検針日とする。

7 ガス供給設備の財産分界点

敷地境界線とする。ただし、メーターは一般ガス導管事業者所有とする。

8 ガス小売事業者の責務等

供給者は、ガス事業法の定めるところにより、ガスの使用に伴う危険発生防止に必要な事項を周知するほか、供給するガスに係る消費機器を調査する義務を負うものとする。

9 緊急時の対応及び保安体制

緊急対応が発生した場合は、供給者は、一般ガス導管事業者と連携し、迅速かつ適切に対応するものとする。

10 単位料金の算出と調整

- (1) ガス料金は、原料費料金、託送料料金および諸経費料金により構成するものとする。ただし、受注者の料金体系が異なる場合は、受注者の料金体系を用いる。
- (2) 原料費料金は、各供給者が大口供給条件等に基づいて設定した原料費料金算定式により算出するものとする。入札時の基準原料価格は、財務省貿易統計の令和2年1月から令和2年12月までの公表値の平均原料価格（LNG 43,103 円/t、LPG 42,596 円/t）を用いる。
なお、石油石炭税等租税課金は、LNG 1,860 円/t、LPG 1,860 円/t とする。
- (4) 託送料金は、一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款を適用する。なお、一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款が改定され、託送供給料金に変更になった場合は、改定後の約款に定める託送料金によるものとする。
- (5) 原料費料金の変動により単価調整を行う場合は、受注者の原料費調整制度に準じ、調整を行うものとする。

11 契約最大使用量と契約最大需要期使用量超過及び契約年間引取量未達

契約最大使用量または契約最大需要期使用量を超過した場合及び契約年間引取量に満たない場合は、受注者のガス供給条件に基づき、精算額を請求することができる。

12 支払方法

受注者は、毎月、ガス料金の算定後速やかにその代金の請求を行うこととし、発注者はガス供給条件等の規定に基づきその代金を支払うものとする。

13 秘密の保持

受注者は、業務上知り得た情報並びに事項については、他に漏らしてはならない。また、供給期間終了後も同様とする。

14 その他

本仕様書に定めのない事項については、受注者の定める約款や供給条件等の規定によるものとし、それ以外の事項は、協議のうえ決定するものとする。

別記 1

対象メーターの詳細

	供給地点特定番号	メーター番号	型式号数コード	供給圧力	場所	用途
1	00212800074735902	1008	028	低圧	産学連携センター	空調
2	00212900074735900	7986	028	低圧	産学連携センター	空調
3	00212200074735806	0347	609	低圧	A棟	空調
4	00212300074735804	4114	039	低圧	A棟	空調
5	00212400074735802	4199	609	低圧	D棟	空調
6	00212500074735809	3951	039	低圧	交流センター	空調
7	00212600074735807	0346	609	低圧	C棟	空調
8	00212700074735805	4181	609	低圧	B棟	空調
9	00212800074735803	4052	039	低圧	B棟	空調
10	00212500077833809	3950	039	低圧	E棟	空調
11	00212300074735903	3461	608	低圧	C棟	一般
12	00212400074735901	3907	50G	低圧	体育館	一般
13	00212500074735908	0220	609	低圧	B棟	一般
14	00212100074736004	8941	021	低圧	産学連携センター	一般
15	00212600074735906	3908	608	低圧	圃場実験施設	一般
16	00212500074736005	8933	023	低圧	産学連携センター	一般
17	00212700077908706	4086	039	低圧	E棟	一般
18	00212300074736000	8291	M4GP	低圧	産学センター	一般
19	00212000074735909	9771	608	低圧	A棟	一般
20	00212100074735907	0167	609	低圧	D棟	一般
21	00212200074735905	5612	025	低圧	交流センター	一般

別記 2

空調・一般別の月別の想定使用量 (m³)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
A棟空調	1,201	60	3,573	18,443	16,449	11,646	3,122	3,075	16,258	17,735	16,153	10,698	118,413
B棟空調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C棟空調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D棟空調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E棟空調	719	285	1,158	4,613	4,028	2,017	875	1,302	3,665	4,053	4,076	1,817	28,608
産学空調	418	388	765	1,385	1,380	1,070	489	279	867	863	766	566	9,236
交流空調	184	68	468	3,156	2,634	1,846	142	469	1,482	2,239	4,488	679	17,855
A棟一般	31	29	22	21	14	16	22	32	40	57	48	83	415
B棟一般	79	43	16	19	11	11	21	51	102	118	142	49	662
C棟一般	9	7	4	5	4	4	5	7	13	17	8	7	90
D棟一般	25	51	71	74	15	20	26	42	74	54	30	22	504
E棟一般	24	102	13	30	13	0	8	62	37	75	103	157	624
産学一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交流一般	7	7	5	6	4	4	4	7	6	4	5	6	65
圃場一般	0	2	2	2	0	2	7	3	3	8	4	5	38
体育館一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
												合計	176,510

(※) B棟、C棟、D棟空調は電気式に更新済みのため令和4年度のガス使用は予定していない。

(※) 上記は想定数量であり、数量を担保するものではありません。

別記3

主なガス消費機器（空調熱源機器）

設置場所	機器	機械番号	メーカー	機種名	冷却能力	加熱能力
A棟		1号機	三洋電機	BUW-240CG2	725,760 kcal/h	831,000 kcal/h
		2号機	三洋電機	BUW-240CG2	725,760 kcal/h	831,000 kcal/h
		3号機	三洋電機	AUW-120CG2L	362,880 kcal/h	416,000 kcal/h
E棟	吸収式冷温水発生機	1号機	川重冷熱	Σ TEG-120DN6	422 kW	353 kW
		2号機	川重冷熱	Σ TEG-120DN6	422 kW	353 kW
交流センター		1号機	川重冷熱	GLA-80H	241,920 kcal/h	277,000 kcal/h
		2号機	川重冷熱	GWM-60H	181,440 kcal/h	207,000 kcal/h